

再鑑	審査

## 一部繰上償還申出書

共済		カードNo.		
1	2	3		5
0	1	5	2	2

所属所コード				組合員証番号			
				7			

一部繰上償還する貸付種別	種別	貸付番号					
11 一般 21 住宅災害 31 住宅 41 教育 51 災害 61 医療 71 結婚 72 葬祭 81 介護構造	14 15 16						21

区分	( 年7月又は1月現在)		一部繰上償還額 (未償還元金取崩額)				一部繰上償還後の償還方法							
	未償還回数	未償還元金					回数		一回の償還額					
毎月償還			22				29	30	32	33				39
ボーナス償還			40				47	48	50	51				57
※欄は記入しないこと							※ 給料月額			※ No.				
							58				64	78	80	

給料月額	円	借一 受回 中当 のた 貸り 付償 金還 の額	貸付種別	毎月償還	ボーナス償還
給料月額の 10分の3	円		一般貸付	円	円
給料月額の 10分の6	円		住宅災害貸付	円	円
一部繰上償還時 の償還猶予額	円		住宅貸付	円	円
			介護構造貸付	円	円
			教育貸付	円	円
			災害貸付	円	円
			医療貸付	円	円
			結婚貸付	円	円
		葬祭貸付	円	円	
		合計	円	円	

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいので申し出ます。

なお、ボーナス償還に係る経過利息及び償還猶予額残がある場合は、それを加えて償還します。

平成 年 月 日

公立学校共済組合岡山支部長 殿

所属所名 \_\_\_\_\_ 電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_ 電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

職名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

※繰上償還に係る計算書の記入例を参照

再鑑	審査

## 一部繰上償還申出書

共済		カードNo.		
1	2	3	4	5
0	1	5	2	2

所属所コード					組合員証番号				
7				12	7				12
○	A	○	○	○	A	○	○	○	○

※ 年2.52%  
での計算例

一部繰上償還する貸付種別	種別	貸付番号							
11 一般 21 住宅災害 31 住宅 41 教育 51 災害 61 医療 71 結婚 72 葬祭 81 介護構造	14 15 16								21
	3 1 0	0	0	0	0	0	0	0	1

区分	(○年7月又は1月現在)		一部繰上償還額 (未償還元金取崩額)							一部繰上償還後の償還方法										
	未償還回数	未償還元金	22						29	30	32	33					39			
毎月償還	300	4,600,000	0	0	5	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	2	1	0	9	7
ボーナス償還	50	4,700,000	40						47	48	50	51								57
			0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	8	0	8	4

カット後の給料+教職調整額+給料の調整額

※欄は記入しないこと

※ 給料月額				※ No.			
58				64	78	80	

給料月額	350,000 円	借一 受回 中当 のた 貸り 付償 金還 の額	貸付種別	毎月償還	ボーナス償還
給料月額の10分の3	105,000 円		一般貸付	円	円
給料月額の10分の6	210,000 円		住宅災害貸付	円	円
一部繰上償還時の償還猶予額	0 円		住宅貸付	22,000 円	120,000 円
			介護構造貸付	円	円
			教育貸付	円	円
			災害貸付	円	円
			医療貸付	円	円
			結婚貸付	円	円
		葬祭貸付	円	円	
		合計	22,000 円	120,000 円	

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいので申し出ます。

なお、ボーナス償還に係る経過利息及び償還猶予額残がある場合は、それを加えて償還します。

平成 ○○年 ○○月 ○○日

公立学校共済組合岡山支部長 殿

所属所名 △市立○○学校 電話番号 (○○○) ○○○ - ○○○○  
 現住所 ○○市○○町○-○ 電話番号 (○○○) △△△ - ××××  
 職名 教諭  
 氏名 貸付 花子 (印) (印)

組合員の  
自宅住所  
を記入する



この計算書の提出は不要

☆一部繰上償還についての留意事項☆

- 一部繰上償還月（1月又は7月）の未償還元金、未償還回数及び一部繰上償還額等について、不明な時は福利課 貸付班（086-226-7608）へ問い合わせください。
- 一部繰上償還額は、毎月償還の場合は10万円以上、ボーナス併用償還の場合は20万円以上（その2分の1以上をボーナス償還に充てる）

## 繰上償還に係る計算書

繰上償還する場合に下記の表の空白の欄に数値を記入し、繰上償還後の1回当たりの償還額を算出して、返済計画を立ててください。

記

一部繰上償還する貸付種別及び繰上償還月（1月又は7月）は 住宅 貸付 ・ 1 月

区 分	繰上償還前の		一部繰上償還月の		繰上後の希望する償還回数
	貸付金額	1回当たりの償還額	未償還元金	未償還回数	
毎月償還	5,000,000 円	① 22,000 円	② 4,600,000 円	③ 300 回	④ 250 回
ボーナス償還	5,000,000 円	⑤ 120,000 円	⑥ 4,700,000 円	⑦ 50 回	⑧ 40 回

ボーナスを併用して、償還している場合は一部繰上償還額の合計の1/2以上をボーナス償還部分に充てる

$$\left\{ \begin{matrix} ③ \geq ④ \\ ⑦ \geq ⑧ \end{matrix} \right\} \quad (⑧ \leq ④ \times 1/6)$$

○一部繰上償還額（納入額）は

毎月償還の場合は ⑨ 500,000 円 + 償還猶予金(育児休業等) 0 円

償還回数を増やすことはできない。また、ボーナス償還回数は毎月償還回数の1/6であること。

ボーナス償還の場合は ⑩ 1,000,000 円 + 経過利息 9,876 円 + 償還猶予金(育児休業等) 0 円

(⑥の金額) 4,700,000 円 × (月利) 0.210% (円未満切捨)

一部繰上償還実施月の貸付利率及び貸付利率に応じた賦金率を記入。記入例は年2.52%の場合。

(1) 毎月償還の1回当たりの償還額は

(② - ⑨) 4,100,000 円 × (④に応じた賦金率) 0.0051455592 = (1回当たりの償還額) 21,097 円 (円未満四捨五入)

ただし、(借受中の毎月の償還額の合計額-①) + 1回当たりの償還額 ≤ 給料月額 × 3/10

(2) ボーナス償還の1回当たりの償還額は

(⑥ - ⑩) 3,700,000 円 × (⑧に応じた賦金率) 0.0319145553 = (1回当たりの償還額) 118,084 円 (円未満四捨五入)  
給料月額の6/10以内